

虫食い筆算③（くり上がりを 先に 見つける）

小3～4／くり上がりを 先に 見つけて 決める 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ + \quad \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \boxed{3} & 5 & 7 & \\ \hline \hline \boxed{3} & \boxed{2} & 4 & \\ \hline \hline \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \boxed{} & \boxed{} & \boxed{1} & \\ \hline \hline \boxed{6} & 8 & 1 & \\ \hline \hline \end{array} \end{array}$$

やりかた 一の位に □がないときは、くり上がりを 先に 見つける

- ① 一の位 $7+4=11 \rightarrow$ 一の位は 1（ここに □はない）。十の位へ 1 くり上がる
- ② 十の位 □+5 にくり上がり 1 を たして 十の位が 8 $\rightarrow$ □は 2（ $2+5=7$ 、+1 で 8）
- ③ 百の位 □+3 の百の位が 6 $\rightarrow$ □は 3（ $3+3=6$ ）

きまり ・□には 0～9の 数字が 1つずつ 入る ・くり上がりは 小さいマスに 書いて よい
・どの 数も、いちばん 上の 位にだけ 0は 入らない。ほかの 位には 0が 入る

一の位に □はない。くり上がりを 先に 見つけてから、上の 位の □を 決めよう。

できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう（かならずでなくて よい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
2	5	8	
+			
			9
9	0	7	

答え
いちばん下

たす数

たされる数
いちばん上

2

千の位	百の位	十の位	一の位
1	8	4	
+			
			9
5		3	

答え
いちばん下

たす数

たされる数
いちばん上

3

千の位	百の位	十の位	一の位
		6	6
+			
	8		4
1	7	8	0

答え
いちばん下

たす数

たされる数
いちばん上

4

千の位	百の位	十の位	一の位
			4
+			
	2	1	9
4	5	3	

答え
いちばん下

たす数

たされる数
いちばん上

5

千の位	百の位	十の位	一の位
4			7
+			
6	2	7	
1		6	4

答え
いちばん下

たす数

たされる数
いちばん上

6

千の位	百の位	十の位	一の位
1	3	2	
+			
			6
1	0	2	8

答え
いちばん下

たす数

たされる数
いちばん上

できたら たしかめ：右の らんに、答え（筆算の いちばん 下の 数）と たす数 を 書いて、ひき算を しよう。

答え - たす数 が、たされる数（筆算の いちばん 上の 数）と 同じなら、□の 数は あっている。

ちがったら、一の位から もう一度 見なおそう。たしかめは、できたらで よい。



虫食い筆算③（くり上がりを 先に 見つける）【こたえ】 なまえ _____

小3～4／くり上がりを 先に 見つけて 決める 6もん ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \text{千の位} \quad \text{百の位} \quad \text{十の位} \quad \text{一の位} \\ + \quad \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline \boxed{3} & 5 & 7 & \\ \hline \hline 3 & \boxed{2} & 4 & \\ \hline \hline \end{array} \\ \hline \begin{array}{|c|c|c|c|} \hline & & 1 & \\ \hline \hline 6 & 8 & 1 & \\ \hline \hline \end{array} \end{array}$$

やりかた 一の位に □がないときは、くり上がりを 先に 見つける

- ① 一の位 $7+4=11 \rightarrow$ 一の位は 1（ここに □はない）。十の位へ 1 くり上がる
- ② 十の位 □+5 にくり上がり 1 を たして 十の位が 8 $\rightarrow$ □は 2（ $2+5=7$ 、+1 で 8）
- ③ 百の位 □+3 の百の位が 6 $\rightarrow$ □は 3（ $3+3=6$ ）

きまり ・□には 0～9の 数字が 1つずつ 入る ・くり上がりは 小さいマスに 書いて よい
・どの 数も、いちばん 上の 位にだけ 0は 入らない。ほかの 位には 0が 入る

一の位に □はない。くり上がりを 先に 見つけてから、上の 位の □を 決めよう。

できたら 右の らんで、ひき算で たしかめよう（かならずでなくて よい）。

1

千の位	百の位	十の位	一の位
2	5	8	
+ 6 4 9			
9	0	7	

907

答え
いちばん下

649

たす数

258

たされる数
いちばん上

2

千の位	百の位	十の位	一の位
1	8	4	
+ 3 7 9			
5	6	3	

563

答え
いちばん下

379

たす数

184

たされる数
いちばん上

3

千の位	百の位	十の位	一の位
9	6	6	
+ 8 1 4			
1	7	8	0

1780

答え
いちばん下

814

たす数

966

たされる数
いちばん上

4

千の位	百の位	十の位	一の位
2	3	4	
+ 2 1 9			
4	5	3	

453

答え
いちばん下

219

たす数

234

たされる数
いちばん上

5

千の位	百の位	十の位	一の位
4	3	7	
+ 6 2 7			
1	0	6	4

1064

答え
いちばん下

627

たす数

437

たされる数
いちばん上

6

千の位	百の位	十の位	一の位
1	3	2	
+ 8 9 6			
1	0	2	8

1028

答え
いちばん下

896

たす数

132

たされる数
いちばん上

丸つけの めやす

□が 全部 うまって 答えの 数が 合えば 正解。□の 数字は 1つずつ 見る。くり上がりの 小さい 数と たしかめの らんは、できたらで よい。
一の位の 和が 10か それより 大きく なって くり上がる 問題は 5もん（ $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5$ ）、くり上がらない 問題は 1もん（6）。
十・百の位で「くり上がりの 1」を わすれると、たされる数・たす数の □は 1 大きく、答えの □は 1 小さく なる。